

★基礎講座第三講のご案内

第三講 文化について

日時：2022年3月21日（祝、月） 14：00～17：00

お申し込み先：<https://forms.gle/eQK46woBeU5MEFbg9>

お問い合わせさき：nrj27438@nifty.com

講座の概要

ロシアによるウクライナ侵攻により、戦争がはじまりました。ウクライナ情勢についてはさまざまな意見がネットに掲載されています。基礎講座第三講のテーマは文化でしたが、当初の構想を変更して「戦争の文化」を陣地戦の理論と人類学的知性で批判し克服する展望について探求します。

基礎講座第二講での予告は次のようでした。

「自然物と人工物——新たな出発に向けて

一般に宇宙の法則は人間の思考と同型で、したがって科学によって解明され、それを応用した技術によって、人工物が作り出されると考えられています。ところが双方が異型であることによって、これらの人工物のうち、それまでの自然界には存在せず、新しく人間が作り出した合成化学物質や、原子力開発によって生み出された原爆、原子力発電所等々の生み出すリスクに直面しました。これにたいして予防原則が対置されてきましたが、これを手掛かりに、もっとレベルアップした科学・技術批判をつくりだすことが課題です。」

戦争の原因はさまざまですが、講義ではアメリカの軍産複合体の存在に注目します。私にとっては、軍産複合体はベトナム反戦運動で打倒すべき対象として取り上げていましたが、その後もさしたる有効な闘いの方針を持てなかったという反省があります。

ダワー『戦争の文化』（岩波書店）が翻訳されたことで、「戦争の文化」について考察する条件が整いました。そして資本主義の破局の下での陣地戦の理論を創造することで、従来の反戦運動にとって難攻不落であった軍産複合体との闘いの新たな方向性を解明します。

皆さまのご参加を心よりお待ちしております。よろしく申し上げます。